
Integral Ad Science、Tom Sharma (トム・シャルマ) を 最高製品責任者 CPO に任命

デジタル広告とコネクテッド TV 業界での豊富な経験で IAS の製品開発を推進

【ニューヨーク発 - 2020 年 10 月 29 日】アドベリフィケーションのグローバルマーケットリーダーIntegral Ad Science (インテグラルアドサイエンス、本社：米国ニューヨーク、CEO：リサ・アッツシュナイダー / 日本オフィス：東京都千代田区、代表：藤中 太郎、以下 IAS) は、2020 年 11 月 2 日付で Tom Sharma (トム・シャルマ) が最高製品責任者 (Chief Product Officer、CPO) として同社に入社することを発表しました。Tom Sharma は CPO として、業界をリードするコネクテッド TV (CTV) ソリューションの強化を含む、IAS のグローバルな製品拡大戦略の加速を担います。Sharma はニューヨークに拠点を置き、IAS の CEO Lisa Utzschneider の直属の部下に任命されます。

■ Tom Sharma について



Tom Sharma は、革新的なデジタルメディアと広告製品の企画開発に 20 年以上従事してきました。直近では、Intersection 社 の上級社長 兼 製品責任者として、製品、ユーザー体験 (UX) 設計、エンジニアリング、テクニカルオペレーションの責任者を務めていました。Sharma は AOL 社でバイスプレジデント 兼 製品責任者を務め、NBCUniversal 社で Emerging Products のバイスプレジデントをはじめ複数の指導的役割を担い、Hulu の創立チームメンバーでもあります。Hulu の動画シンジケーション製品の立ち上げではエジソン賞を受賞して

おり、製品と技術の優秀性、顧客への影響力、組織の枠を超えた組織市民行動で高い評価を受けています。また、Impact Digital Media 社を設立し、世界のトップメディア企業や制作スタジオに製品とコンサルティングサービスを提供していました。

Integral Ad Science 社 最高経営責任者 CEO

Lisa Utzschneider (リサ・アッツシュナイダー) コメント：

私たちは、デジタル広告業界全体の透明性向上を推進する革新的なアドベリフィケーション製品を提供するという、野心的な目標を掲げています。CTV は当社の最大の投資分野の一つであり、注目度の高いデジタルメディアや広告製品を構築してきた Tom の経験と実績は、IAS の資産となるでしょう。IAS のグローバルチームの成長をけん引し、の製品が広告主やパブリッシャーに卓越した価値を提供し続けるのに、Tom が最適なリーダーシップを発揮してくれると期待しています。

Tom Sharma (トム・シャルマ) コメント：

IAS は、顧客が抱える複雑な問題を解決するために、先見の明をもって製品開発に取り組んでいます。このようなチームを率いていけることを楽しみにしています。メディア品質を向上させ、広告を効率化することは、常に私の原動力となってきました。IAS でも引き続き、特に CTV とプログラマティック取引の分野での革新的な製品の開発に積極的に取り組んでいきます。

■ IAS のこれまでの CTV 向け製品開発の取り組み

コネクテッド TV (CTV) とは

CTV はコネクテッド TV (Connected TV) の略で、インターネットに接続されたテレビのことで、別名スマート TV と呼ばれます。セットトップボックスやゲーム機器といった対応機器を経由し、テレビ画面で Netflix や Amazon Prime Video、Hulu といった動画配信事業者などが配信するインターネット上のコンテンツを閲覧できます。

CTV 市場動向

米国での CTV 利用者は 1 億 8,260 万人から、2022 年には 2 億 410 万人に増加すると盛られており、これはアメリカの人口の約 60%にあたります*1。これに伴い、CTV 向けに配信される動画フォーマットを中心としたデジタル広告市場は 2019 年時点で 65.5 億ドル*1でしたが、今後はさらに急速な成長が見込まれています。

日本国内でもコネクテッド TV の利用者数は近年急速に拡大しており 2019 年の個人利用率は 13.5%に達しており*2、コネクテッド TV に向けたデジタル広告市場も成長が期待されています。

コネクテッド TV 広告は、従来型のテレビ広告のメリットであるリーチの広さや、家庭内で最も大きなスクリーンであるテレビ端末を介して消費者と効果的なコミュニケーションを図れることに加え、デジタル広告ならではのターゲティングや最適化が可能のため、広告主からの注目が高まっています。また、コロナ禍における“ステイホーム”で、動画配信事業者各社が登録者数を伸ばしていることも、この動きを後押しするものと期待されています。

IAS の CTV 向け製品開発の取り組み

IAS は CBS Interactive や NBCUniversal といった業界トップの動画パブリッシャーと連携し、2018 年に [業界初の CTV 向けソリューションをリリース](#)しました。幅広いアプリとプロバイダーで、プログラマティック広告と予約型広告の両方で無効トラフィック (IVT) の計測と削減対策、ビューアビリティの計測とターゲティングを提供しています。これからも、拡大する市場と広告主のニーズに応え、計測および最適化の対象と、パートナーシップの拡大に努めてまいります。

*1) 出典 : eMarketer

*2) 出典 : 総務省「通信利用動向調査」 https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/200529_1.pdf

【IAS について】 www.integralads.com/jp/

Integral Ad Science (インテグラル アドサイエンス、IAS) は、洗練されたテクノロジーで高品質な広告メディア環境の実現をサポートするアドベリフィケーションのグローバルリーダーです。IAS は、広告主とパブリッシャーの皆様の広告予算を広告不正やブランド棄損のリスクから守ると同時に、消費者のアテンションを獲得し、ビジネスのゴールを達成するために必要なインサイトとテクノロジーを提供しています。

IAS は 2009 年に創業、米国ニューヨークに本社を構え、13 개국・18 都市で事業を展開しており、世界トップレベルのソフトウェア企業とともに Vista Equity Partners のポートフォリオに名を連ねています。

Integral Ad Science, Inc.

代表者 : リサ・アッツシュナイダー CEO



所在地 : 95 Morton Street, 8th floor, New York, NY 10014

創業 : 2009年5月

事業内容 : デジタル広告の検証・不正対策・最適化のためのデータとソリューションの開発と提供

Integral Ad Science Japan 株式会社

所在地 : 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-2 日比谷三井タワー12F

代表 : 藤中太郎 (マネージングダイレクター)

開設 : 2015年7月

《本件に関するお問い合わせ》

担当 : Integral Ad Science Japan (インテグラルアドサイエンスジャパン) 広報 吉井

Email : jppr@integralads.com